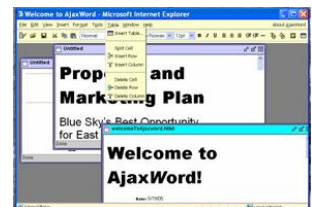


エンタープライズ・リッチクライアント・Webプラットフォーム 「Nexaweb」のご紹介

日本ネクサウェブ株式会社

Nexaweb社概要

- **Nexaweb Technologies, Inc:** 「Enterprise Web 2.0 Platform」
 - 設立 2000年2月
 - 所在地 米国 マサチューセッツ州 バーリントン市
 - 拠点: Boston(US)、東京(日本)、ソウル(韓国)、アムステルダム(オランダ)
 - 導入実績 企業ユーザー7,000社以上
 - 日本ネクサウェブ(株) 設立2005年7月
- **コンソーシアムとコミュニティ:**
 - **OpenAjax Alliance**
「AjaxとWeb 2.0アプリケーションの開発を推進する業界団体」
 - **W3C**
「米標準化団体W3Cの諮問委員会メンバー」
- **オープンソース:**
 - **Apache XAP**
「Open Apache projectにAjax開発環境(XAP)の提供」



Nexawebとは?

エンタープライズ・RIA・Webプラットフォーム

↓
企業向け

↓
操作性・視認性の高いUIを提供

↓
Web(Internet)上で稼働するプラットフォーム

- 業務効率の向上
- 開発生産性を向上
- TCO削減

UIを改善

標準技術の採用

開発・保守運用コスト低減



Nexawebの目指すもの

“エンタープライズ・リッチクライアント・Webプラットフォーム”

- セキュリティが確保されたエンドユーザの操作環境
- リッチなWebアプリケーションのエクスペリエンス
- 標準技術をベースにしたオープンな開発プラットフォーム



Nexawebをご利用いただくメリット

“エンタープライズ・リッチクライアント・Webプラットフォーム”

● 業務効率の向上

- あらゆる業務要件に対応するUIパーツを提供
- ハイパフォーマンスのシステムを構築可能
- ビジネススピードに対応する迅速なシステム構築
- ユーザーの教育が容易



● 基幹システムへの豊富な導入実績

- 国内を含む全7000サイト以上の導入実績
- ミッションクリティカル業務で多数採用
- 導入企業での安定稼働
- 既存セキュリティインフラ上での稼働実績



● 既存システムからのスムーズな移行を実現

- 既存C/S、ホストシステムからの移行に対応
- 既存Webシステムからの移行に対応
- マイグレーションサービスを提供

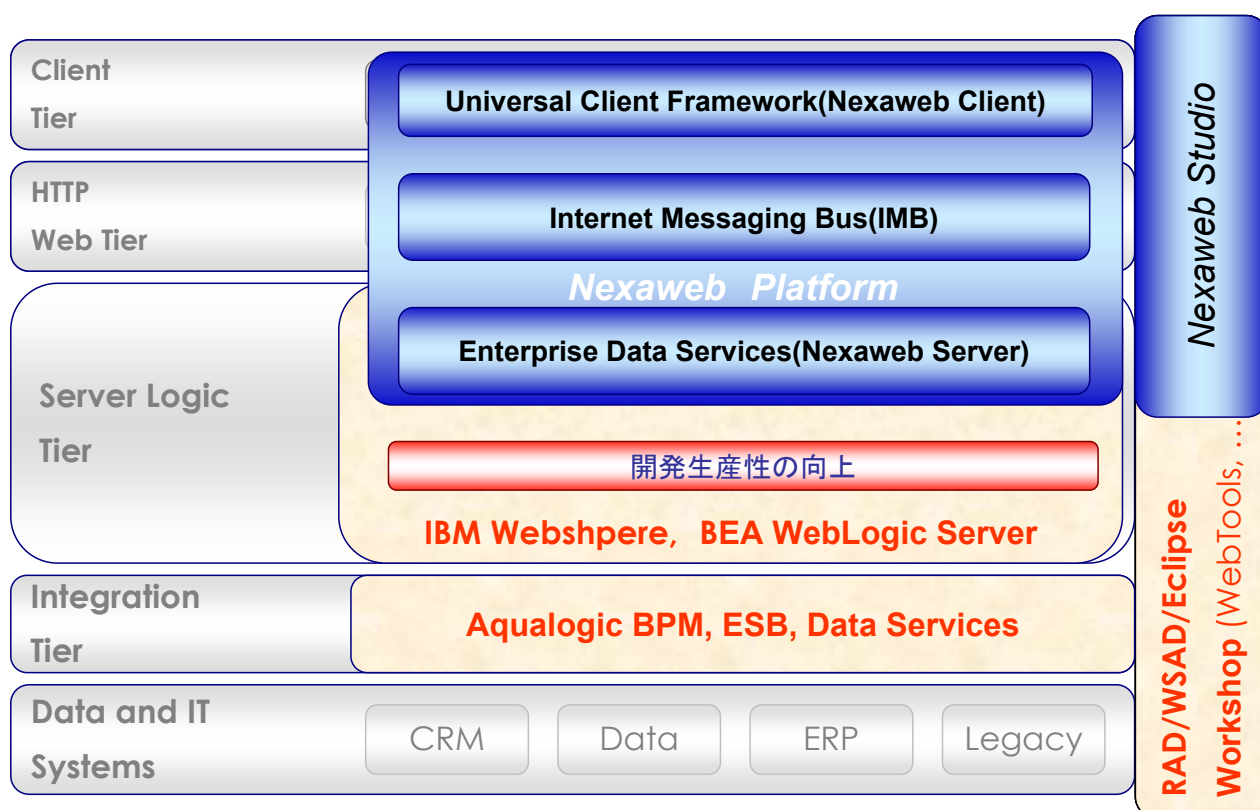


● TCOの削減

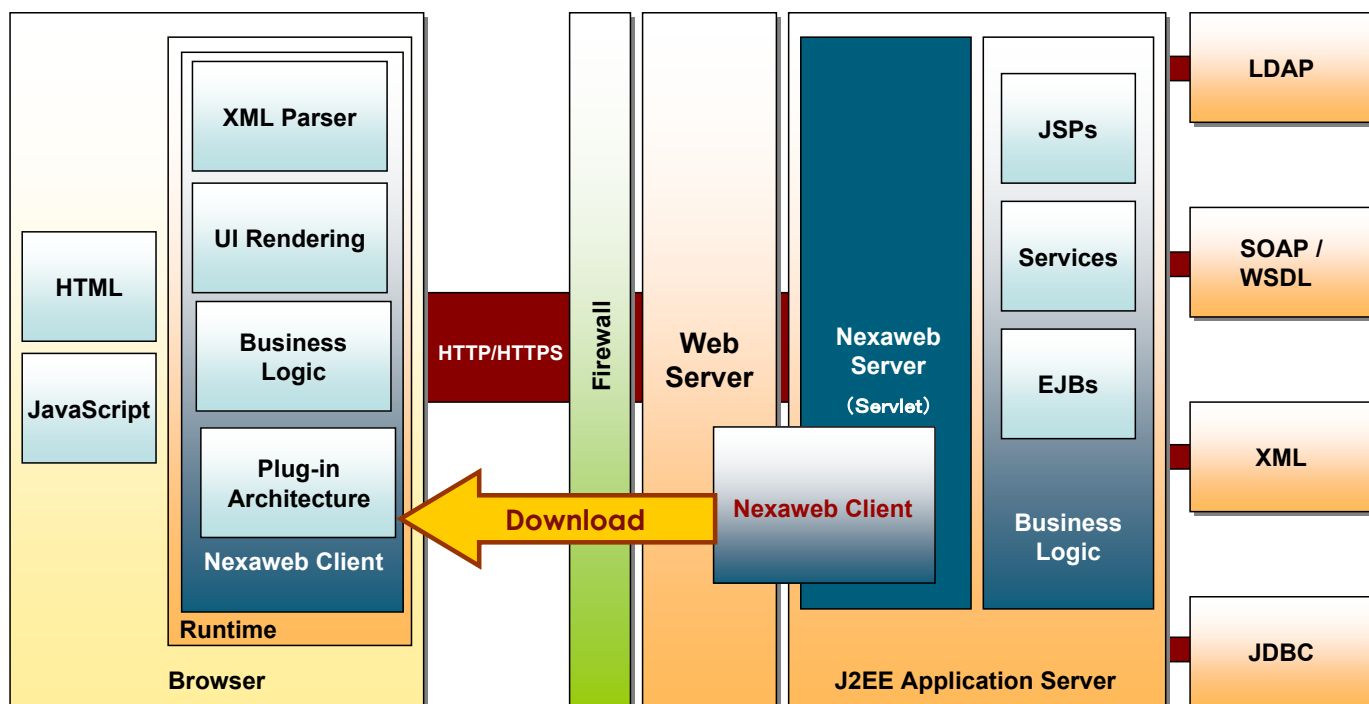
- 運用管理コストの削減
- IT投資の低減



Nexawebとは?



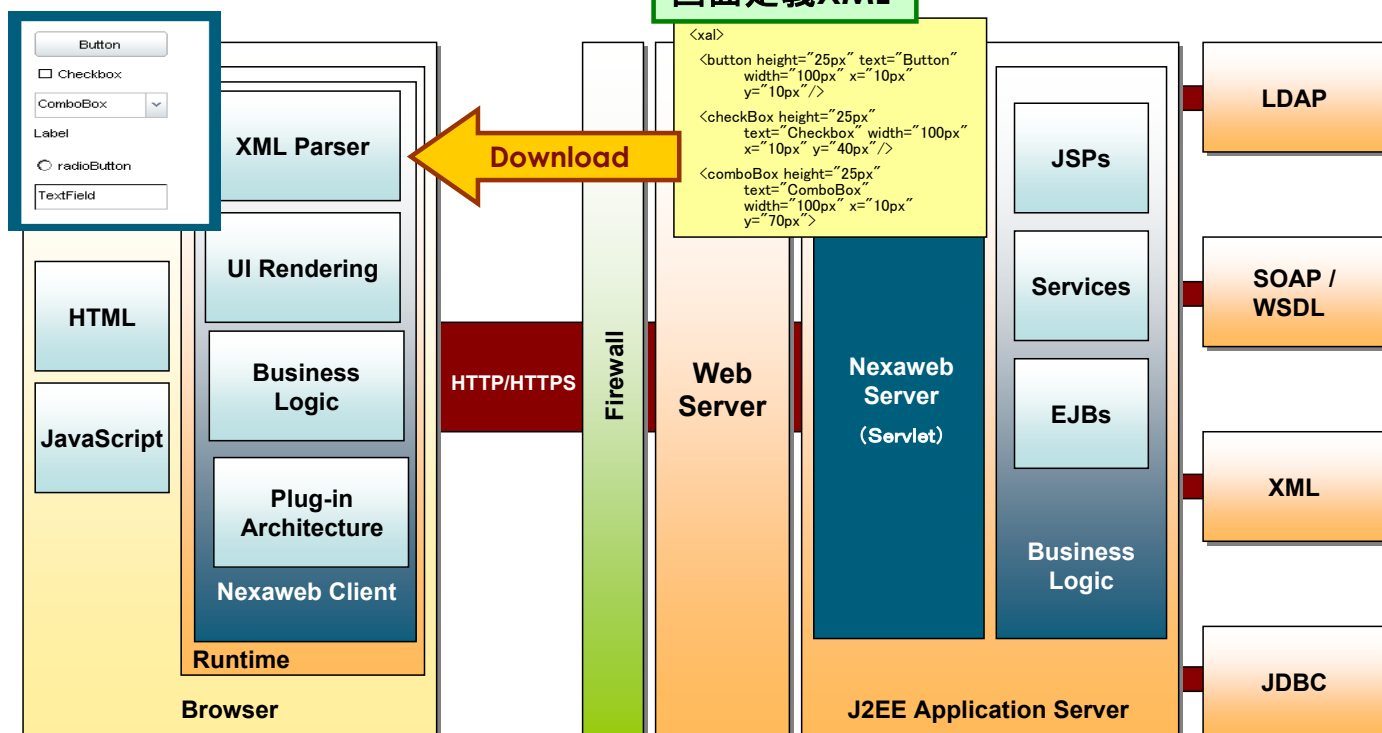
Nexaweb Platform のアーキテクチャ



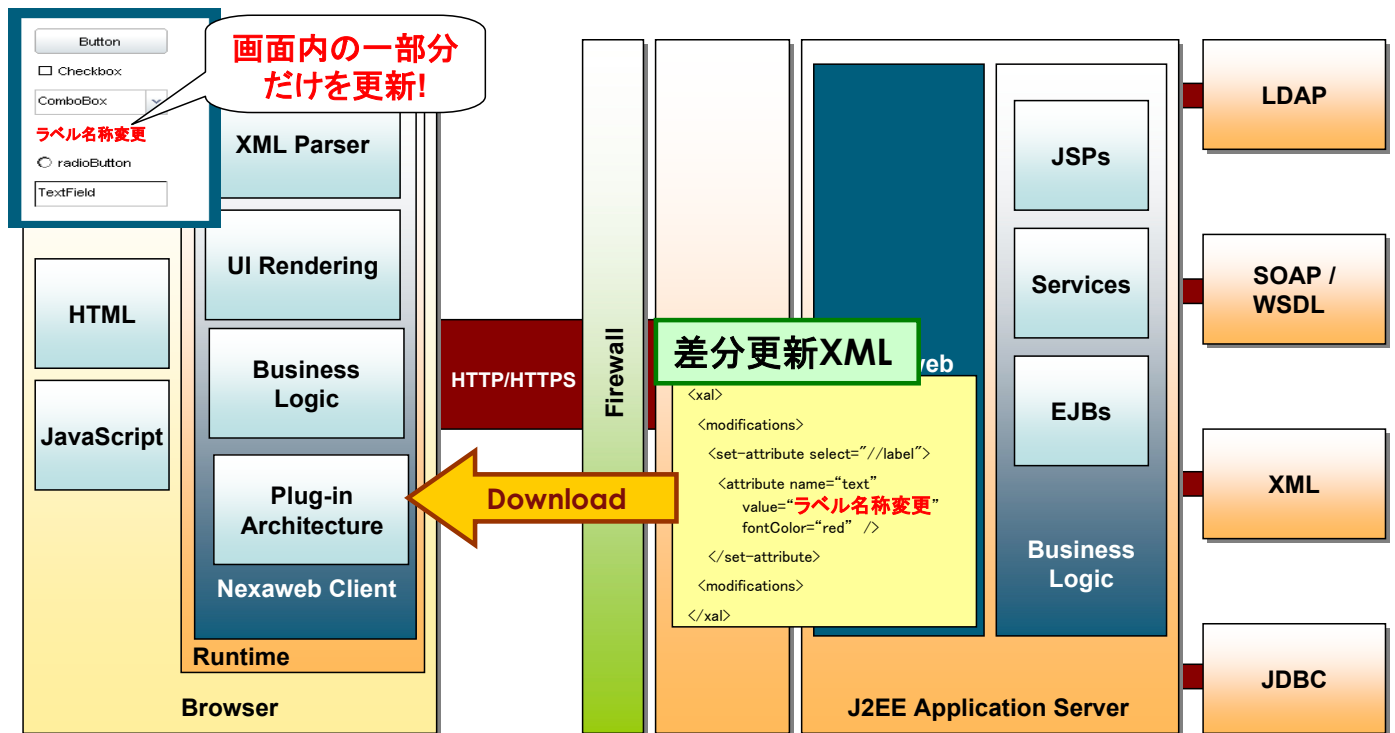
Nexaweb Platform のアーキテクチャ

画面定義XML

```
<xal>
  <button height="25px" text="Button"
    width="100px" x="10px"
    y="10px" />
  <checkbox height="25px"
    text="Checkbox" width="100px"
    x="10px" y="40px" />
  <comboBox height="25px"
    text="ComboBox"
    width="100px" x="10px"
    y="70px" />
</xal>
```



Nexaweb Platform のアーキテクチャ

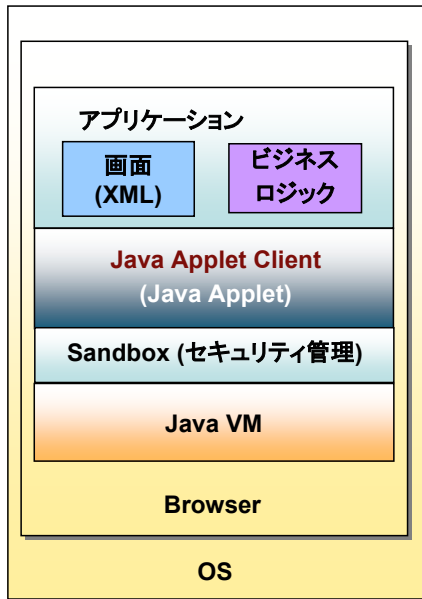


Universal Client Framework(Nexaweb Client) - 1

- クライアント側のランタイムエンジン
- 3種類のランタイムエンジン
 - Java Applet Client(Java Applet Base)
 - Java Desktop Client(Java Application Base)
 - Ajax Client(Ajax Base)
- XML情報を元にUIレンダリング
 - UIのデザインとイベントの呼び出しのみを定義
 - ビジネスロジックとUI定義を完全分離
- イベントハンドリング(マウスクリック、キーボードなど)

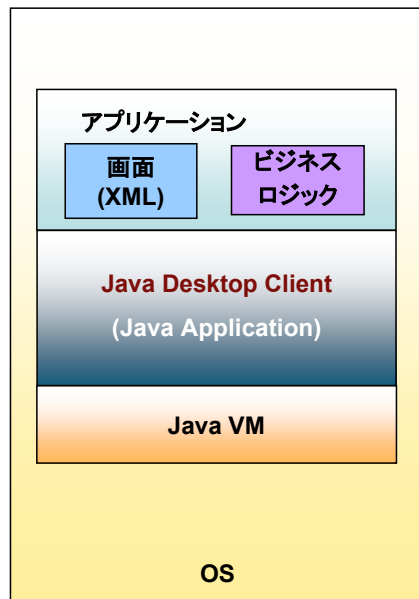
Universal Client Framework(Nexaweb Client) - 2

Java Applet Client



- JVM 1.1.5以上で稼働
- セキュリティ制限あり
- オンラインでのみ稼働
- Java言語で開発

Java Desktop Client



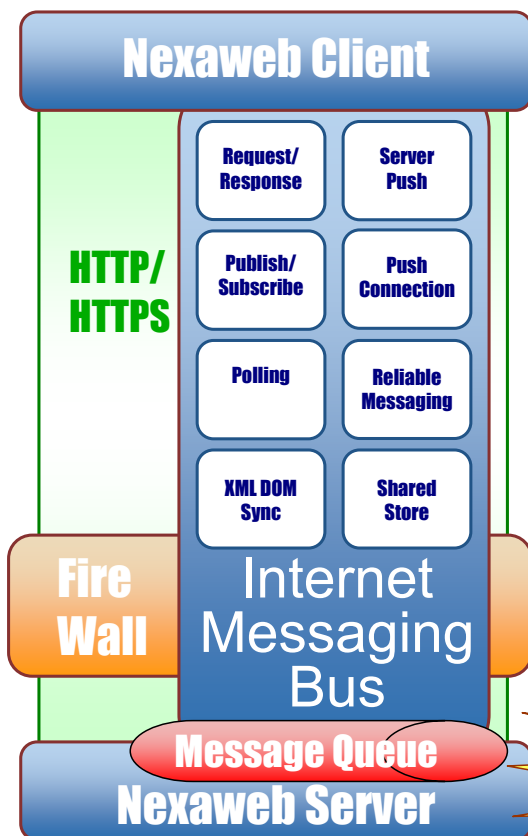
- JVM 1.3以上で稼働
- セキュリティ制限なし
- オン/オフライン稼働
- Java言語で開発

Ajax Client



- メジャーブラウザ上で稼働
- セキュリティ制限なし
- オンラインでのみ稼働
- JavaScript言語で開発

Internet Messaging Bus(IMB) – 通信機能



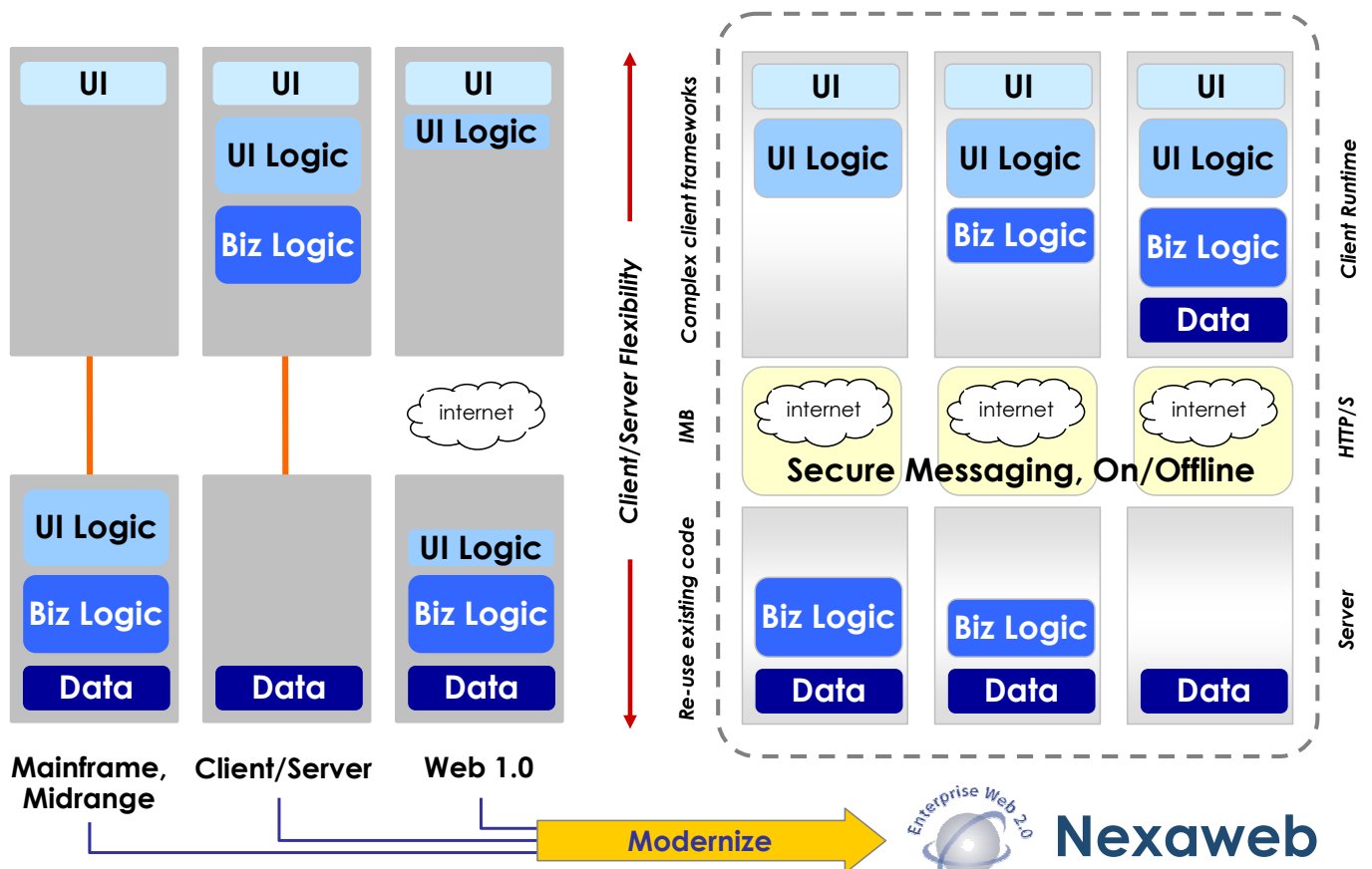
- リクエストレスポンス 同期型/非同期型
- サーバープッシュ(Point-to-Point)
- Publish/Subscribe(サーバープッシュ)
- プッシュコネクション(リアルタイムプッシュ)
- ポーリング(定期汲み上げ)
- Reliable Messaging(到達順序保証、到達確認)
- XML DOM同期(クライアント/サーバー間でのXML同期)
- Shared Store(サーバー間データ同期)
- メッセージ・キュー
 - 到達順序保証・到達確認
 - キューあふれ制御

通信の実装・テストの負担を大幅に軽減

Enterprise Data Services(Nexaweb Server)

- Java Application Server上で稼働
- Java Servletとして実装
- クライアントの管理
- サーバプッシュ
- データサービス
 - プログラムレスでデータソースとUIを連動
 - Data Binding Framework
 - Data Validation Framework
- クラスタリング

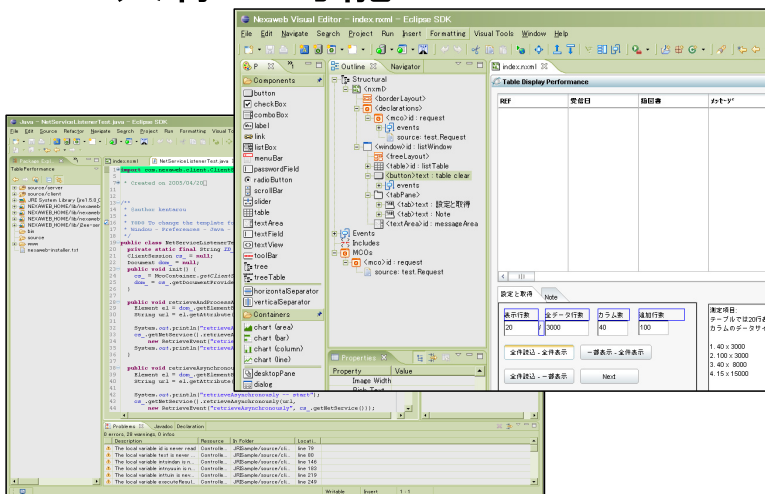
Legacy/1.0/Ajax → Nexaweb



Nexaweb Application Demo

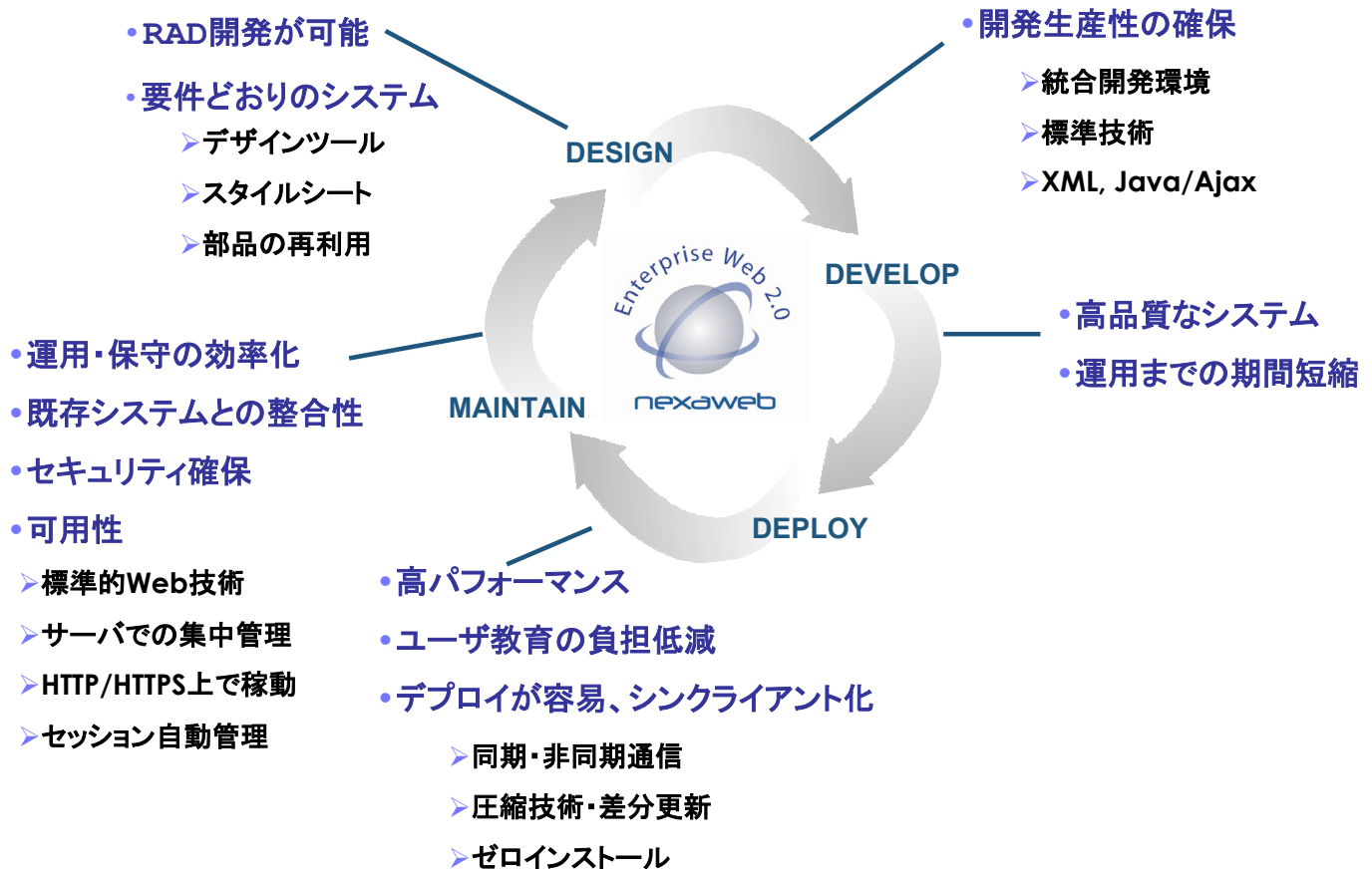
Nexaweb Studio(統合開発環境)

- Eclipse開発環境への実装**
 伝統的なJava開発とJ2EEの開発の双方のサポートに加え、Nexawebの特徴を活かしたアプリケーション開発のための拡張されたIDEを持っています。
- 他のEclipseプラグインとの共存が可能**
- デザイナー**
 画面レイアウトを視覚的に設計することができます。
- データバインディング**
 データソースとUIをプログラムレスで視覚的に設定できます。



Nexaweb Studio Demo

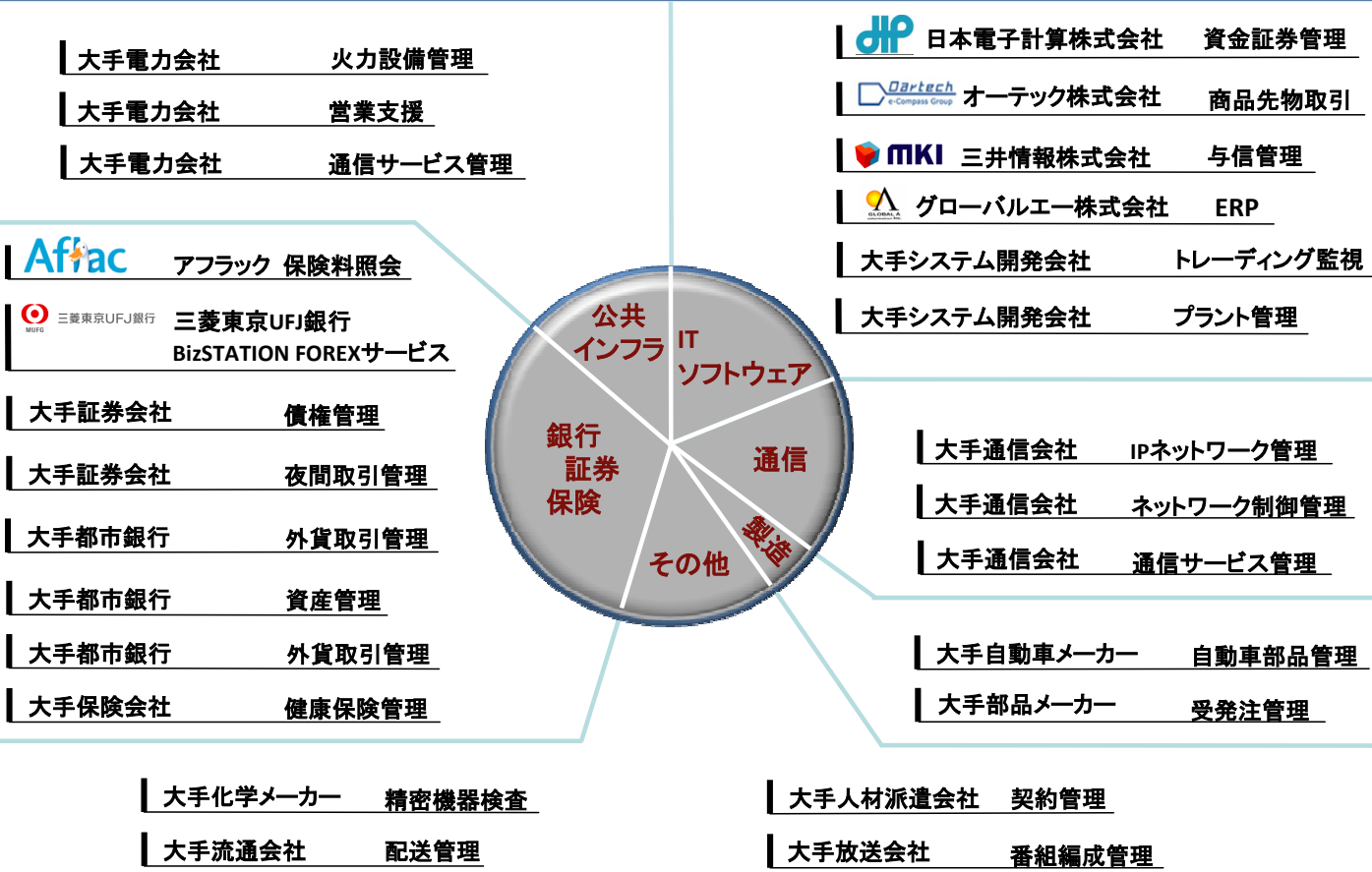
開発サイクルにおけるNexaweb導入効果



Nexaweb導入のメリット

- 標準技術の採用
 - XML + Ajax/Java
 - 技術者の確保
 - 習得が比較的容易
 - Eclipse上での開発環境
- 既存資産の活用
 - サーバー側のノウハウの活用
- 運用の容易性
 - 特殊な運用を必要としない

国内におけるNexaweb導入事例



ご静聴ありがとうございました